

令和6年度 経営改革プラン

団体名	公益財団法人計算科学振興財団	
設立年月日	平成20年1月22日	
団体の設立目的・沿革	スーパーコンピュータの活用による研究開発、スーパーコンピュータの産業利用及び普及啓発に関する事業を行うことにより、「富岳」を中核とする計算科学の研究教育拠点形成するとともに、計算科学分野の振興と産業経済の発展に寄与することを目的とする。	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	産業利用促進事業	自主事業、企画調整局医療産業都市部推進課
	人材開発事業	自主事業、企画調整局医療産業都市部推進課
	普及啓発事業	自主事業、企画調整局医療産業都市部推進課
	研究支援・研究教育拠点形成促進事業	自主事業、企画調整局医療産業都市部推進課
代表者	理事長 秋山 喜久	

役職員数 (令和5年7月時点)	理事・評議員		監事		職員		合 計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	-	-	-	-		9	9
神戸市派遣職員	1	1	-	-		2	4
神戸市OB職員	-	-	-	-	1		1
その他	1	18	-	2	11	-	32
合 計	2	19	-	2	12	11	46

財務状況 (単位：百万円)	令和4年度	令和3年度	差引
経常損益	56	75	▲ 19
当期正味財産増減額	42	77	▲ 35
流動資産	220	248	▲ 28
流動負債	190	217	▲ 27
長期借入金 (固定負債)	0	0	0
期末現金預金残高	81	112	▲ 31

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	シミュレーション・クラスター発展への寄与
ミッション②	産業競争力強化への寄与

■短期的なミッション（令和6年度のミッション）

ミッション①	スパコンの産業利用の裾野拡大
ミッション②	市民への普及・啓発

■経営指標（令和4年度）

経営指標				令和3年度	令和4年度	前年度比増減
人的パフォーマンス	職員一人あたり純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	3.080	1.745	▲1.3ポイント
	経常費用人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	20.94%	21.77%	0.8ポイント
財政的パフォーマンス	総資本経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	5.05%	4.08%	▲1.0ポイント
	流動資産回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	273.52%	303.14%	29.6ポイント
財政安定性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	114.45%	115.72%	1.3ポイント
	自己資本比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	20.14%	24.95%	4.8ポイント
持続性	自己資本当期純利益率（ROE）	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているか。	25.70%	12.21%	▲13.5ポイント
	純資産増加率	(当期純資産-前期純資産)/当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	25.70%	12.66%	▲13.0ポイント

■ ミッション工程表

ミッション名		令和6年度						令和7年度～					
中長期的ミッション													
①	シュミレーション・クラスター発展への寄与	計算科学・計算機科学のCOE（研究教育拠点）形成促進事業 一般向けスパコンセミナーなどスパコンを広く市民に知ってもらう機会の創出											
②	産業競争力強化への寄与	産業界のスパコンの利活用の促進（技術高度化コンサルテーション、セミナー開催、展示会出展など） シュミレーションやAI/機械学習等の講習会等の開催											
ミッション名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション													
①	スパコンの産業利用の裾野拡大	FOCUSスパコン等の産業利用促進のための渉外活動 (企業訪問・オンライン会議・利用相談等による技術高度化コンサルテーション など)											
②		講習会等の開催による人材開発・育成 (FOCUSスパコン利用講習会(毎月)、神戸シュミレーションスクール(9~11月) など)											
③		セミナー等の開催、展示会等への出展、団体等の見学対応などによる普及啓発 (経営者・技術者向けスパコンセミナー(2月)、国際フロンティア産業メッセ(9月)、法人等の見学受入(随時) など)											
④	市民への普及・啓発	展示コーナー放映コンテンツ更新、市民セミナー等の開催、神戸医療産業都市一般公開への参加、学校等の見学対応による普及啓発 (展示コーナーの展示物更新(随時)、一般向けスパコンセミナー(11月)、神戸医療産業都市一般公開(11月)、高校等の見学受入(随											

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	団体目標	<p>スーパーコンピュータの産業利用の裾野拡大および人材育成に関する事業に取り組むことで、FOCUSスパコンの年間利用法人数200法人以上の維持を目標とする。</p> <p>また、市民への普及啓発の取り組みとして、一般向けスパコンセミナーや学校等の見学による参加人数150人以上を目標とする。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> 普及セミナーの開催や展示会への出展、スパコン利用事例集の発行等による普及啓発
		<ul style="list-style-type: none"> 一般向けスパコンセミナー、学校等の見学対応などによる市民への普及啓発
		<ul style="list-style-type: none"> FOCUSスパコンの運用、講習会の開催、技術相談対応等によるHPC(ハイパフォーマンスコンピューティング)スタートアップ・ステップアップ支援 企業等訪問、産学コンソーシアム等への参画等による渉外活動

■ 市支援策の活用状況（令和5年度）

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	